

京都SDGsパートナー登録証



寿電設株式会社は、
SDGs、CO₂ゼロに
取り組むことを宣言します。

●2030年のSDGs達成に向けた目指す姿と運営・事業方針●

私たちは、配線・電設工事、ITインフラの構築、人材派遣まで多角的な事業を通して、地域に根ざした電気通信の工事会社として、多様な人材が活躍できる環境づくりに力を入れます。具体的には、外国人や障がい者等の雇用促進に向けた取組を積極的に行い、地域経済の活性化を通じた持続可能な社会づくりに取り組んで参ります。

●SDGsに関する重点的な取組●

【経済】オンライン上での情報共有化、WEB会議等により、業務効率の改善を図るとともに、年次有給休暇を取得しやすい環境を整えるなど、ワーク・ライフ・バランスを推進します。従業員の働きやすい環境を提供することで、生産性の向上につながり、従業員の意欲や働きがいの向上を目指しています。

【社会】当社は、社員の資格取得を積極的に支援するために、教材費や受講料の補助制度を設けることで、社員一人ひとりのスキルアップを支援しています。また、国籍・性別等を問わず、多様な人材を採用し、定年退職者の再雇用も含め、多様な人材の積極的な雇用を進めることで、持続可能な雇用の実現を目指します。

【環境】当社は、産業廃棄物を種類ごとに分別し、リサイクル可能なものは積極的にリサイクルに回しています。また、省エネ型の照明器具への交換や、オフィス機器の省電力化など、様々な省エネ活動を推進しています。これにより、環境に配慮した事業活動を通じて地域環境の保全に貢献します。

●文化や地域活動に関する重点的な取組●

当社は、CSRの一環として、社員を対象にオレンジリボンバッチの着用を推進し、オレンジリボン運動に協賛しています。一人でも多くの方に関心を持っていただき、子ども虐待の現状を知って貰えるように、地域全体で子どもたちを守るための意識向上に貢献したいと考えています。

※ 記載の取組内容やその効果、登録者自体を保証するものではありません。

登録番号 00456

寿電設株式会社

登録期間 2024年11月15日 ~ 2026年11月14日



京都超SDGs
コンソーシアム



京都市
CITY OF KYOTO

京都SDGsパートナー制度は、オール京都でSDGsを推進する「きょうとSDGsネットワーク」を構成する制度の一つです。SDGsの社会実装を目指す産学公連携組織「京都超SDGsコンソーシアム」と京都市が連携し、実施しています。

